

福島県全域を対象にした
乳幼児の保護者と幼児の心理的ストレス
調査結果報告（第二回調査）

福島大学 子どもの心のストレスアセスメントチーム，
福島県保健福祉部児童家庭課

筒井雄二¹⁾，高谷理恵子²⁾，富永美佐子²⁾，高原 円¹⁾

1) 福島大学共生システム理工学類，2) 福島大学人間発達文化学類

目的

福島大学 子どもの心のストレスアセスメントチームの活動，

調査 1) 幼稚園児，小学生，保護者，中通り（福島市），

調査 2) 幼児(1歳6か月,3歳), 保護者(4か月, 1歳6か月, 3歳), 福島県



昨年7月，第一回調査の結果を以下の通り発表した。

- (1) 幼児や親のストレスに福島県内で地域差がある，
- (2) ストレスの地域差が空間放射線量の高さと関係がある，
- (3) 3歳児に原発事故と関連するとみられるストレス反応

第一回調査から 1 年が経過した現在の状況について調べたので報告する。